

## 東北地域の復旧・復興に資する技術シーズ情報

技術シーズ名		ココナッツ殻繊維およびココナッツ殻断片の施用による塩害回避技術
研究者等	所属	株式会社KNKコーポレーション
	職名・氏名	代表取締役 小久保和洋
	連絡先	E-mail: <a href="mailto:contact@coco-knk.com">contact@coco-knk.com</a> TEL: 0531-45-3871 FAX: 0531-45-3875
<p>&lt;シーズの内容・特徴・留意点等&gt;</p> <p>シーズの内容・特徴：</p> <p>ココナッツ殻繊維は土壌改良材としてハウス栽培等で使われ、土壌のEC値の低下に極めて有効であることが実証されている。粉碎したココナッツ殻から分別された細い繊維である「ココナッツ殻繊維」には、電子顕微鏡で見ると細かな孔が無数にあり（下記URL参照）、塩分吸着力に優れ、塩基置換容量が大きい。このため、津波により塩害を受けた土壌に連続的にココナッツ殻繊維を施用することにより、塩分を吸着し、塩害による作物被害を回避させることができる。ココナッツ殻繊維の塩基置換容量は、完熟堆肥のそれよりも大きく、塩類吸着により効果的である。</p> <p>また、ココナッツ殻断片を塩害圃場に投入し土壌混和すれば、食塩等がココナッツ殻断片に吸着される。その後、圃場に水を張って浮き出てきたココナッツ殻片を集めることにより、圃場における土壌中の食塩濃度を急速に低下させることができる。</p> <p>URL: <a href="http://www.biotech-tokai.jp/acv/pdf/coconut1.pdf">http://www.biotech-tokai.jp/acv/pdf/coconut1.pdf</a></p> <p>留意点：</p> <p>塩害を受けた農地へのココナッツ殻繊維の施用、あるいはココナッツ殻片導入による作物の塩害防止効果について、現地の研究機関との共同実証試験を希望する。</p>		
関連特許	なし	
想定される用途等	塩害により作物被害が出ている被災地域の圃場での塩害回避と土壌改良	
関連資料等	(株)KNKコーポレーションのホームページ <a href="http://www.coco-knk.com/business/coco.html">http://www.coco-knk.com/business/coco.html</a>	

(平成24年9月)